

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日: 令和 3年 2月 20日

公表: 令和 3年 4月 30日

事業所名 ブロッサムジュニア若葉台はるひ野教室

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	3	2	3	・教材や機材を整理し、収納場所の確保に努めています。	利用者様、スタッフの人数も増えたので、放デイが使用できるお部屋や倉庫スペースを増やし対応予定です。
	2	職員の配置数は適切である	4	4			利用者さまの増加に伴って送迎、事務職員、専門職員の増員を予定しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	6	2			
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	3	6		定期的なミーティングを月に1回開催している。目標を立て、工夫できる事は日常的に行っている。	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5	3		社内研修やSTとの勉強会などを開催しています。	コロナ渦で中止となった対面の研修も複数ありました。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	8				
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6	2		リタリコ、ブロッサムのスケール等を利用している。	今後は、加えてSTの協力のもと教室オリジナルのスケールも作成したい。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	8				
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	8				
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	6	2			コロナ渦の影響がおさまった場合は、お出掛けを伴う課題や、長時間かかる取り組みなどの課題も設定したい。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	8				
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	8				
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	8				
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	8				次のステップとしては、SOAD等、共通のフォーマットを作成し、記録を標準化したい。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	6	2			
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	7		1		今後勉強会等を開催し、取り組んでいきたいと考えています。また、コロナ渦があげたら積極的に外部機関との交流や、父母の会開催なども取り組む予定です。	
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6	2			引き続き、児童情報を各スタッフが共有して参ります。	
21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	8					

関係機関や保護者との連携	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	2	5	1		適時保護者様から情報共有して頂いています。開所して1年目のため、児発から
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している		7	1		まだ学校を卒業した児童が居らず、実績がないので今後に向けて準備を進めていきたいと考えています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	2	4	2		必要に応じて連携していき、助言や研修等の内容を活かしていきたいと思っています。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している		3	5		コロナ禍が落ち着いてきたら積極的に参加したいです。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	8				
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	6	2			昨年度までは、無償にて個別に相談を承っていたので今年度からは、加算方法も分かったので行っていこうと思います。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6	2			教室見学时と契約時にご説明しております。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	8				少しずつアフタースクールなども行っていき、保護者様が集える時間も作っていきたくと考えています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		2	6		コロナが落ち着いてきたら、父母の会や保護者会等を開催し、保護者同士の連携を支援していければと思います。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	6	2			苦情担当窓口の管理者が親身に対応に当たり、保護者との信頼関係は作れていると思います。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4	4			教室だよりやリタリコブログより、配信しています。
	35	個人情報に十分注意している	8				
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	8				
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		3	5		ヨガやウクレレ等の教室を開催し始めたので、コロナが落ち着いてきたら地域の方も招待して参加頂ける機会を儲けたいと考えています。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	3	5			フェイスシートの提出の確認や契約時に必ず保護者様に周知しています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5	3			過去1度子どもたちと、避難訓練を行いました。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4	4		強行の研修に行ったスタッフに共有をしています。又こどもの特性の理解や言葉がけなどを話し合い、子どもに対しどんな姿勢で携わっていくと良いかななどを共有し、指導の方向性の一巻を行っています。	定期的に行っていききたい。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	3	4	1	今後行っていきます。	重要事項説明書で保護者の方には事前に説明をし、了解をえていると思います。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	6	2			おやつとの共有があるお子さまには、アレルギーへの配慮をして、全員が一緒にいただけるよう工夫しております。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5	2	1		ヒヤリハットがあった当日に職員会議で共有するよう心掛けています。 ・毎日の朝礼、昼のコミュニケーションタイム、夕礼にて児童のヒヤリハットをスタッフと共有しております。 ・事例集の作成も行いたい。